C２ チーム技術ランキング

2022年度関西大学バレーボール連盟秋季リーグ戦男子1部上位リーグ

2022/10/23 現在

アタック決定率（バックアタック含む）

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	失点	決定率
1	天理大学	5	18	568	296	34	52.1
2	近畿大学	5	15	445	227	28	51.0
3	大阪産業大学	5	20	584	284	40	48.6
4	立命館大学	5	18	538	257	40	47.8
5	同志社大学	5	19	590	253	61	42.9
6	関西学院大学	5	20	615	263	52	42.8

アタック決定率（%）＝得点÷打数×100

バックアタック決定率

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	失点	決定率
1	天理大学	5	18	73	39	6	53.4
2	大阪産業大学	5	20	101	50	7	49.5
2	関西学院大学	5	20	91	45	14	49.5
4	近畿大学	5	15	70	31	6	44.3
5	立命館大学	5	18	93	39	12	41.9
6	同志社大学	5	19	30	9	5	30.0

バックアタック決定率（%）＝得点÷打数×100

アタック決定本数（総数）

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	決定率	フロント	バック	決定本数
1	天理大学	5	18	568	52.1	257	39	296
2	大阪産業大学	5	20	584	48.6	234	50	284
3	関西学院大学	5	20	615	42.8	218	45	263
4	立命館大学	5	18	538	47.8	218	39	257
5	同志社大学	5	19	590	42.9	244	9	253
6	近畿大学	5	15	445	51.0	196	31	227

ブロック決定本数（セット）

順位	チーム名	試合数	セット数	得点	セット平均
1	同志社大学	5	19	44	2.32
2	近畿大学	5	15	33	2.20
3	大阪産業大学	5	20	42	2.10
4	天理大学	5	18	36	2.00
5	立命館大学	5	18	34	1.89
6	関西学院大学	5	20	32	1.60

１セットあたりのブロック決定本数（本）＝得点÷出場セット数

サーブ効果率

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	効果	失点	効果率
1	近畿大学	5	15	368	12	69	41	5.2
2	同志社大学	5	19	408	11	55	20	4.8
3	大阪産業大学	5	20	452	16	78	61	4.5
4	関西学院大学	5	20	418	13	40	44	2.9
5	立命館大学	5	18	410	7	51	44	2.1
6	天理大学	5	18	434	7	54	58	1.4

サーブ効果率（%）＝(サービスエース×100＋効果×25－失点×25）÷打数

サーブレシーブ成功率

順位	チーム名	試合数	セット数	受数	成功・優	成功・良	失敗	成功率
1	立命館大学	5	18	355	227	88	40	76.3
2	天理大学	5	18	346	210	84	52	72.8
3	近畿大学	5	15	269	171	49	49	72.7
4	関西学院大学	5	20	402	230	103	69	70.0
5	大阪産業大学	5	20	425	259	69	97	69.1
6	同志社大学	5	19	385	205	108	72	67.3

サーブレシーブ成功率（%）＝(成功[優]×100＋成功[良]×50)÷打数

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。